

経歴を町民に隠すのか

町長／良心の範囲で歩いてきた



平田 昇議員

平田 町長は、国会議員秘書時代も統一協会の幹部だった。何故隠すのか。法が非と断じた事に長年加担してきた事を恥じているのか。

町長 自分の良心が許す範囲でその道を真剣に歩いた。しかし、人を傷つけたら、喰い物にする事は良心に反する事。自然と心は離れていった。自分の歩いた道を隠すつもりはないし、会社で商品を扱う仕事も自分の良心の範囲で歩いてきたと思っっている。

今でも統一協会の幹部か

町長／今は一切関わりはない

平田 悪質訪問販売に対する保護条例を研究中、町長が靈感商法の統一協会の中堅幹部だった事を知った。今もそうなのか。

町長 いろいろな所に関係して勉強してきた。世の為に役立ちたいと思ってきた。消費者の保護条例は当然の事だ。いろいろな噂も飛ぶが私の実際の姿を見て、町に役立たないなら町の皆さんが判断するだろう。今は、特定の団体とは一切関わりはない。



井上町長

学校の改築は木造校舎で

町長／学習環境を基本に対応



別府 静春議員

別府 薩摩中学校の改築計画がある。優れた教育現場・環境の面から学校造りは地材地建で建設する考えはないか。

町長 教育現場の本造化は、教育活動を進めていくうえで、心理的・身体的な面での機能性が高く快適な環境のうえから重要であるので、児童・生徒が安全で安心して学校生活を送れる環境整備を基本として前向きに検討してまいります。

千年の森設置を

町長／森林再生の面から検討

別府 悠久の森とのふれあいを通して林業への理解、環境の保全を図る目的で、川薩植樹祭を契機に千年の森設置は。

町長 本県で創設された森林環境税に見られるように、森林は皆で育てるものであり、本町の緑豊かな自然と町民が共生する町をつくる絶好の機会となり、ひいては貴重な財産を子々孫々まで引き継ぐものであるので前向きに検討してまいります。



木造校舎の鶴田小学校